

図書館通信 NO.3



新田暁高校図書館発行
2023.6.30

だんだん暑くなってきましたね

生徒の皆さん、こんにちは。さて、6月になって少しずつ夏の気配がしてきました。だんだん暑くなっていますが、集中して読書すれば暑さも忘れてしまえるかも……。もちろん、夏本番となればエアコンもつくようになるので、たくさん借りて、たくさん読んでね。新しい本も入りはじめましたからお楽しみに。

おすすめ図書 『「歯」この孤独で、かわいそうな肉体』 明原三太郎著（愛育社）

今回紹介する本は発行から時間がたっていますが、内容がとてもおもしろいです。おもしろいというか、歯医者さんの本音といいますか、なかなか普段業界の人以外は耳にすることがないような情報が載っています。著者が歯学博士にインタビューする形式で、歯科治療にまつわる様々なお話が語られていきます。最終章、患者の質問集も私たちが常々疑問に思っていることに明快に回答してくださっています。一生懸命にみがいているはずなのに、どうして歯が悪くなるのかなあと悩んだときに読んでみてはいかがでしょうか。

『河合隼雄 物語とたましい』 河合隼雄著（平凡社）

著者は心理療法の第一人者。この本は人の心の不思議さとそれに対するアドバイスを平易な語り口で読ませるエッセイ集です。ただし、河合先生はハッキリとは答えを提示していません。本の帯には、人の心などわかるはずがない——、という惹句が書いてあります。なんだか、謎の言葉ですね。心理の専門家が、心がわからないというのですから。それと、たましい、というキーワードが出てきて、どうもここに河合先生の伝えたい思いがこめられているようです。自分や、周りの人の心の働きに不思議さを感じたときに手に取ってみてください。なにかヒントを得られるかもしれません。

『ワシントン・ナショナル・ギャラリー参百景』 松岡将編著（同時代社）

アメリカの国立美術館を実際にその目で何度も鑑賞した著者が300点のコレクションを紹介します。副題は『美の殿堂へのいざない』です。所々にはさまれている文章や後書きから著者のナショナル・ギャラリーへの愛情が伝わってきます。写真も、その場にいるかのような臨場感です。この美術館を設立した人たちの話も感動的。彫刻や美術に興味がある人に。

新着図書案内

No.	分類番号	書名	著者名・編者・監修者	出版社
1	913	此の世の果ての殺人	荒木あかね	講談社
2	913	光のところにいてね	一穂ミチ	文藝春秋
3	498	運動脳	アンデシュ・ハンセン	サンマーク出版
4	813	現代用語の基礎知識 2023	自由国民社	自由国民社
5	493	認知症のわたしから、10代のあなたへ	さとうみき	岩波書店
6	913	名探偵のままでいて	小西マサテル	宝島社
7	461	新種発見！	馬場友希他	山と溪谷社
8	913	残照	田中芳樹	祥伝社
9	913	明智卿死体検分	小森収	東京創元社
10	913	ワンダーランド急行	荻原浩	日経BP日本経済新聞出版
11	913	継ぐ者	上田秀人	KADOKAWA
12	913	樹林の罟	佐々木譲	角川春樹事務所
13	410	塾よりわかる中学数学	小倉悠司他	KADOKAWA
14	007	絵と図でよくわかる人工知能	ニュートン編集部	ニュートンプレス
15	914	未曾有の出来事	三谷幸喜	朝日新聞出版
16	837	気持ちが伝わるシンプル英会話表現	スティーブ・ソレイシイ	NHK出版
17	210	一度読んだら絶対に忘れない日本史の教科書	山崎圭一	SBクリエイティブ
18	914	これでもいいのだ	ジェーン・スー	中央公論新社